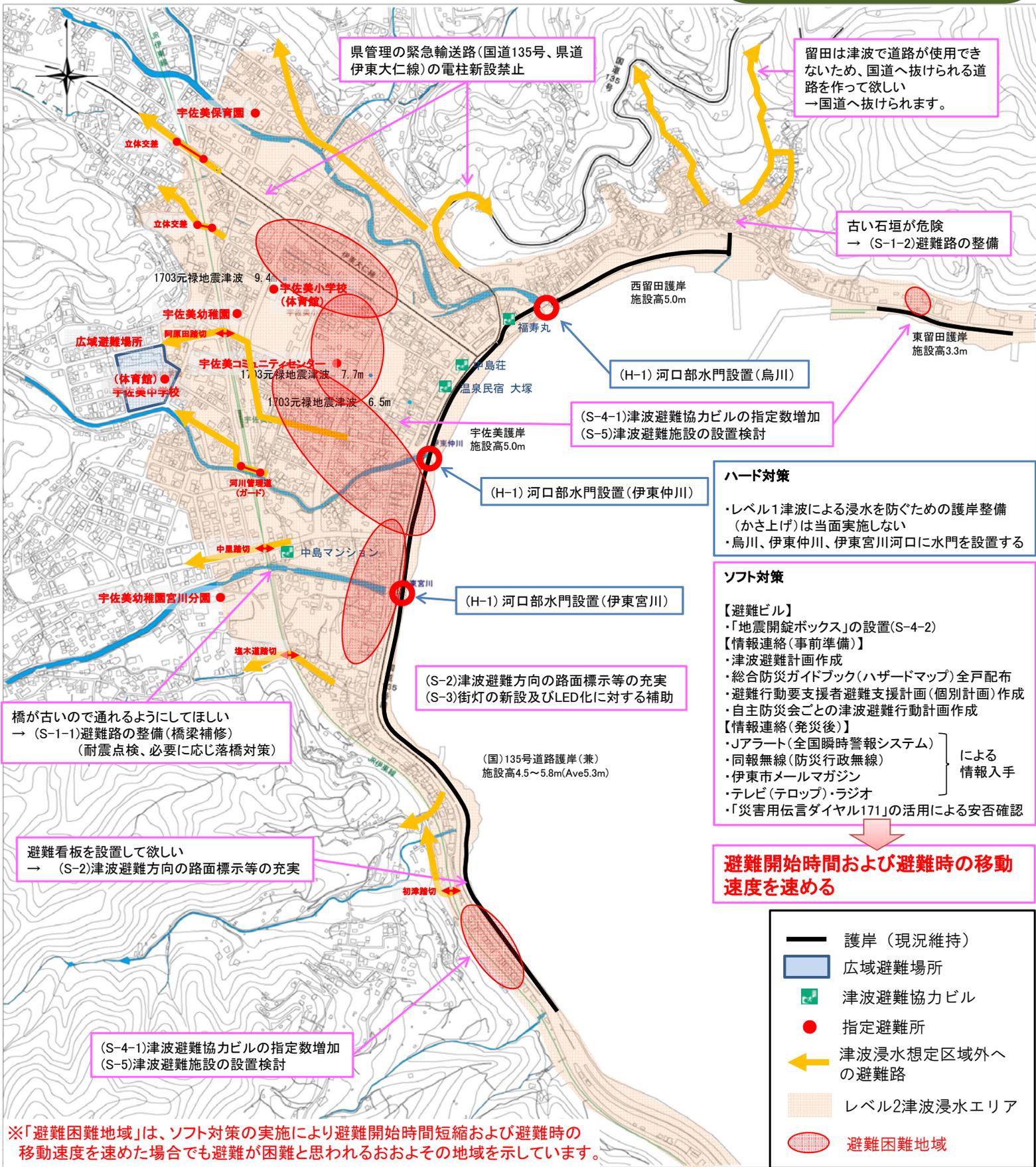


宇佐美地区 津波対策 平面図

(参考)レベル1津波
必要堤防高さ
T.P.+9.0(12.0)m



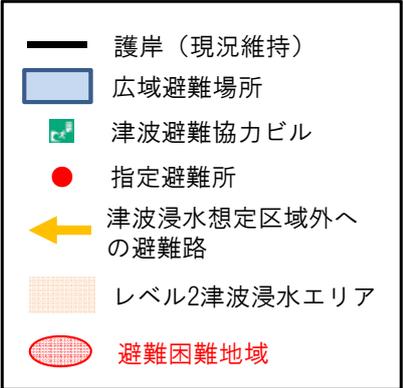
ハード対策

- ・レベル1津波による浸水を防ぐための護岸整備(かさ上げ)は当面実施しない
- ・烏川、伊東仲川、伊東宮川河口に水門を設置する

ソフト対策

- 【避難ビル】
- ・「地震開錠ボックス」の設置(S-4-2)
- 【情報連絡(事前準備)】
- ・津波避難計画作成
 - ・総合防災ガイドブック(ハザードマップ)全戸配布
 - ・避難行動要支援者避難支援計画(個別計画)作成
 - ・自主防災会ごとの津波避難行動計画作成
- 【情報連絡(発災後)】
- ・Jアラート(全国瞬時警報システム)
 - ・同報無線(防災行政無線)
 - ・伊東市メールマガジン
 - ・テレビ(テロップ)・ラジオ
 - ・「災害用伝言ダイヤル171」の活用による安否確認
- による
情報入手

避難開始時間および避難時の移動速度を速める



※「避難困難地域」は、ソフト対策の実施により避難開始時間短縮および避難時の移動速度を速めた場合でも避難が困難と思われるおおよその地域を示しています。